

総合計画に基づいた令和 3 年度の主要事業

(★は新規事業、☆は継続事業)

重点施策 ①

にぎわい・活力・地域資源活用プロジェクト ～地域の特性を活かしたまちへ～

☆商品券(スマイルチケット)発行事業 (3億7,145万円)

新型コロナウイルス感染症の影響に鑑み、市民生活を支援するとともに、地域における消費を喚起するため、全市民へ市内のお店で利用できる商品券(スマイルチケット)を配付します。



重点施策 ②

子育て世代から選ばれるまち推進プロジェクト ～もっと住みよいまちへ～

★子ども医療費助成拡充事業 (600万円)

子育て家庭の経済的な負担の軽減を図るため、小学 1 年生から中学 3 年生までの保険適用医療費の自己負担分(3割負担)の 2 割分を助成していますが、令和 3 年 8 月から制度を拡充し、自己負担分の全額を助成します。

※所得制限があります。

☆山陽地区公立保育所整備事業 (6億6,491万円)

公立保育所の老朽化や、施設定員と入所園児数の不均衡を改善することを目的として平成 29 年 1 月に策定した公立保育所再編基本計画に基づき、厚狭駅南部地区に保育所を新設します。令和 4 年度の開園を目指し、令和 3 年度は建築主体・機械設備工事、電気設備工事、外構工事等を行います。

★公立保育所 ICT 化推進事業 (1,149万円)

保育所における業務の ICT 化を推進するため、令和 4 年度から保育業務支援システムを導入するための環境整備を行います。これにより、保育士の事務負担軽減を図り、保育士が保育業務に専念できる環境を整備し、併せて保育所利用者の利便性向上を実現します。

重点施策 ③

まちの魅力発信向上プロジェクト ～住んでみたいまちへ～

☆ハロウィンイベント実施事業(1,000万円)

市のイメージカラー「オレンジ」との親和性が高く、若者に人気のハロウィンに着目し、映像等を効果的に活用した作品の上映やステージショー等の参加型イベント「スマイル・ハロウィンパーティー」を開催して、市の魅力を大々的に PR するとともに、10 月の 1 か月間、スマイル・オレンジフェアを実施し、参加事業所によるサービス提供やディスプレイコンテストの開催等を通じて、市内全域における交流人口の増加を図ることに對し、実行委員会に補助金を支出します。



☆県央連携事業(山口ゆめ回廊博覧会市主体事業分)(1,653万円)

周遊型イベント「山口ゆめ回廊博覧会」の市主体事業として「ガラスアートフェス in 山陽小野田」の開催や、日本のガラス展を誘致するとともに、体験型プログラムの山口ゆめ散歩や食に関するイベントを造成し、観光客の誘致を図ります。

★熱気球搭乗体験「そらから魅る超絶景！ 山陽小野田」(300万円)

本市が誇る地域資源をいつもとは違う空からの眺めで楽しむ「そらから魅る超絶景」事業として、熱気球搭乗体験を実施します。周遊型イベント「山口ゆめ回廊博覧会」と併せて行うことにより、誘客の強化を図ります。

